

悪性腫瘍の omics 研究

研究対象：

国立がん研究センター東病院病理・臨床検査科において、2007年1月1日～2020年7月1日の期間に癌と診断された方を対象とします。

研究期間：

研究許可日から2026年3月31日まで

研究の目的・方法：

がんは我が国において死亡原因のトップであり、その克服は急務です。これまでにマイクロアレイや次世代シーケンサーを中心とした網羅的遺伝子発現解析により、様々な診断マーカー、治療標的が同定されていますが、実臨床に応用されて、高い効果を上げたものは非常に少ないのが現状です。

そこで本検討では、外科的切除検体を材料に、癌腫横断的な網羅的 omics 解析を行い、genome、遺伝子発現、タンパク発現、癌代謝等、様々な手法を用いて、新規診断マーカー、治療標的の同定を目指します。また得られた発現データと治療効果の相関を併せて検討します。

研究に用いる情報の種類：

診療情報(性別、年齢、身長、体重、疾患名、病歴、生活歴、診療録、血液検査データ、画像所見) 等

研究に用いる試料：

手術時に採取された凍結組織、病理組織切片(パラフィン包埋されたブロック及び染色標本)

問い合わせ先：

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：石井 源一郎（病理・臨床検査科長）

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科

電話：04-7130-0196 / FAX：04-7130-0197